

下田+MCLセンター

vol. 7



就任のご挨拶

4月から病院長を拝命致しましたので、一言ご挨拶申し上げます。

まず始めに、平成24年5月に開院以来、一部事務組合の皆さま、静岡県、賀茂医師会の皆さま、保健所、消防署、近隣の病院の皆さま等、たくさんの方から当院に対して多大なるご支援をいただいておりますことに改めて御礼申し上げます。

さて、私と下田メディカルセンターとのご縁は、前身である共立湊病院が始まりです。脳外科の外来診療を週2回やらせていただき、当センター開院後も継続し、現在に至ります。この間に感じましたことは、当センターに対する住民の皆さまの期待が非常に高いことです。私ども職員一同は、公立病院として当院に課せられた使命を十分に自覚し、皆さまの期待に少しでも応えるべく努力を継続して参りますが、当院のみでの対応には当然のことながら限界があります。可能な限り賀茂医療圏内で医療を完結させるためには、開業医の先生方、圏内の病院、保健所、消防署等関係機関との緊密な連携に基づく協力体制の充実が重要です。今後は当院からの情報発信を積極的に実施し、関係者の皆さまに当院をご理解いただき、いろいろな形で有効活用いただければと願っております。

この5月で開院4年目を迎える当院は、住民の皆さまから「メディカル」の略称で呼んでいただき、この地域によりやく定着しつつあるのかなと感じております。元より非力ではありますが、皆さまに今以上に受け入れていただくべく2代目病院長として務めさせていただく所存です。皆さまには、これまで以上のご指導、ご鞭撻を当院に賜りますようお願い申し上げます。

下田メディカルセンター 病院長 畑田 淳一



Dr.
クローズアップ

たか くら しゅう じ
脳神経外科 高倉 周司

皆さま、こんにちは。この度、当、下田メディカルセンターに入職いたしました高倉と申します。

専門は脳神経外科でした。『でした。』と書きましたのは、この3月まで、関西の専門病院で実際に手術をしていました。医者になって、脳神経外科医を志して30有余年、脳血管障害ばかりを追いかけてきました。

ふと気づけば、若手の台頭が著しく、体力も気力も既に若い先生には太刀打ちできません。この道30年の経験は古いとはいえ、まだ捨てたもんじゃないと思い直して、脳卒中の専門医として内科的な疾患を主体に診療を行うつもりで、当院に就職をお願いしました。とはいえ未だ五十路、外科の未練が無いわけではありません。当院で対応可能な比較的簡単な手術については手術機器を備えて徐々に行う計画です。準備が整うまで、しばし、お休みです。と言っても、優雅に過ごすわけにはまいりません。

『脳卒中』は、殆どが内科的疾患です。幸い、この度、院長に就任された畑田先生もご専門は脳神経外科です。当分、脳神経外科医二人で、手術以外の分野で、地域完結型の医療を目指してみようと思います。よろしく申し上げます。



肝炎外来の
お知らせ

昨年C型慢性肝炎の経口治療薬ダクラタスビルとアナスプレビルが発売され、インターフェロン・フリー治療が開始されました。地域の先生方から肝炎患者様のご紹介を頂ましたが、肝炎治療助成の手続きが進まず、この度やっと許可が下りて治療が始まる段階です。

治療前に測定が必要なC型肝炎ウイルスのY93/L31変異も、測定できる体制が整いました。又、平成27年3月20日付で厚生労働省より、上記経口薬の治療につき使用不適格の条件が緩和され、すべてのC型肝炎ウイルスセロタイプI型(ジェノタイプI b型)患者に使用可能となりました。又、次の経口C型肝炎治療薬ソフォスブビルのが我が国での発売承認も決まり、これはC型肝炎ウイルスセロタイプII型に使用されますが、追って使用可能となります。

今後C型肝炎ウイルス撲滅に有効な治療薬発売が予定され、インターフェロン注射抜きで経口薬治療が主体となり外来での投与が主流となります。既にB型肝炎治療においてもエンテカビルの経口投与が治療の主流となり、長期にわたる外来診療が必要です。

当院でのB型・C型慢性肝炎・肝硬変の患者様は多くはありませんが、懸命に肝炎撲滅に尽力したいと思いますので、ご紹介のほど宜しくお願い致します。

また副作用の少ない薬ですが、高齢者で他の疾患治療中の場合が多く、先生方の治療と並行して行うことが必要であり、この件に関しましても重ねて宜しくお願い致します。

内科 湊 志 仁



下田メディカル 部門紹介

Vol.7

リハビリテーション科

こんにちは。リハビリテーション科の理学療法士（以下、PT）の佐々木です。

平成25年9月より当院では回復期リハビリテーション病棟を開設致しました。早いもので平成27年度から2年目を迎えます。

開設当初患者数18名から開始し、現在は30名弱となっています。人員や設備の問題等乗り越えなければならない課題はまだありますが、回復期リハビリテーション病棟に関わるスタッフの殆どが全てにおいて初めての経験であり、職員一同試行錯誤しながら回復期病棟拡充に向けて努力しています。

下田を中心に南伊豆から河津まで入院患者様のご自宅へ可能な限り訪問をさせて頂き、退院後も安全安心に生活を送って頂けるように機能訓練から環境設定まで携わせて頂いています。また、新年度からリハビリ時間以外でも患者様が寝たきりとならないように離床を進め活動量を上げられるよう思案中です。

平成27年度からリハビリスタッフも3名増員され、開院時理学療法士4名から、昨年10月には作業療法士（以下OT）も1名増員され、現在PT9名、OT2名の合計11名となりました。このことにより、回復期病棟の患者様1名に対して午前と午後の2回リハビリ介入することが出来るようになり、これまで以上にリハビリテーションの実施ができるようになりました。

しかし、先述したようにまだまだ人員、設備と不十分です。限られた人員と設備で質を落とさないように、患者様とご家族様の期待に応えられるように職員一同精進していく所存です。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



在宅医療介護連携推進協議会の経過報告

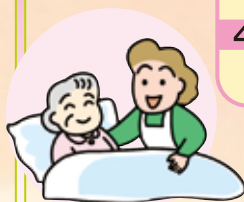
平素より地域医療連携におきまして格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成26年5月号にてご案内させて頂きました「下田・南伊豆地区在宅医療介護連携推進協議会」の昨年度の活動についてご報告させて頂きます。

協議会では地域包括ケアシステムの構築、在宅医療介護連携の推進に向け、当地域の現状把握・課題抽出の為のアンケート調査、地域包括ケアシステムの構築が進んでいる3施設の見学等を行い、その結果を踏まえ協議会会議を4回開催。以下の項目が検討されました。



1. 在宅医療推進の拠点整備が必要→「行政・病院の共同型」で拠点整備を進めていく。
2. 医療・介護の連携強化→静岡県番在宅医療連携ネットワークシステム等の導入。
3. 人手不足・従事者の負担軽減→専門職のニーズを把握する為の調査と有資格者の人材掘り起こし。
4. 効率的な医療提供の為の多職種連携→市・町また多職種の垣根を超えた定例会・専門部会の運営の実施。



賀茂圏域は全県との比較において高齢化が30年先行しています。本年度は上記検討項目を踏まえ、課題解決に向けた取り組みを行って参ります。今後とも皆様からのご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

新入職医師紹介

内科常勤医師

たか つ ひろ き
高津 宏樹

自治医科大学



水 午前/2診
金 午前/1診・午後/1診
土 第3

内科 月 午後
予約外 火 午前・午後

内科常勤医師

たか つ な み こ
高津 南美子

自治医科大学



水 午後/1診
木 午前/1診・午後/1診
土 第1

内科 月 午前
予約外 金 午前・午後

脳神経外科常勤医師

たか くら しゅう じ
高倉 周司

藤田学園保健衛生大学
日本脳卒中学会専門医
日本脳神経外科学会専門医



脳神経 月 午前
外科 火 午前
木 午前
金 午前

地域医療連携室

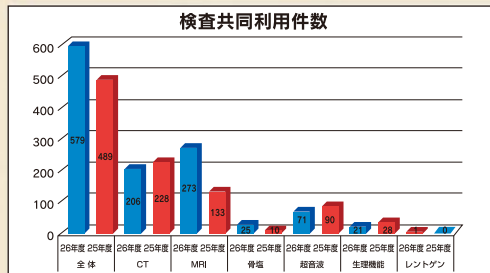
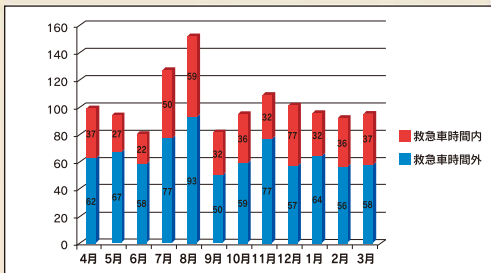
紹介患者等統計報告

平成26年度は多くのご紹介を賜り、誠に有難うございました。地域医療連携に関わる統計資料をご報告させていただきます。データは紹介率・逆紹介率、救急車受け入れ台数、検査共同利用の統計です。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
H26紹介患者数(文庫による)	172	140	126	120	145	181	179	159	170	171	157	162	1,882
H25紹介患者数(文庫による)	130	172	166	170	143	154	171	171	150	171	127	171	1,896
H26紹介率(%)	36.62	29.81	26.18	26.59	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	29.01	0.00
H25紹介率(%)	28.65	31.95	35.42	31.33	28.52	34.87	33.85	35.95	31.54	33.80	33.92	35.01	32.71
H26逆紹介率(%)	15.95	16.69	15.88	13.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15.01	0.00
H25逆紹介率(%)	14.32	16.23	16.64	16.46	12.41	19.42	18.03	18.60	14.36	15.97	16.37	19.35	16.36

H26年度 救急車受け入れ台数一覧表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
救急車時間内	37	27	22	50	59	32	36	32	44	32	36	37	444
救急車時間外	62	67	58	77	93	50	59	77	57	64	56	58	778
合計	99	94	80	127	152	82	95	109	101	96	92	95	1,222
平成25年度計	88	82	100	106	181	110	90	90	96	119	105	122	1,289



多くのご紹介を賜り、誠に有難うございました。前年度対比22%増の御依頼を頂きました。今後ともスムーズに利用が行えるよう努めてまいります。ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。



編集後記

初めまして、地域医療連携室事務の土屋です。1月に入職し、やっと医療連携の仕事に慣れてきました。毎日明るく元気に頑張っていきたいと思っております。今後は、皆様から連携が取り易いねと言われる地域医療連携室をめざして参ります。まだまだ未熟でご迷惑をお掛けすると思いますが今後とも宜しくお願い致します。

土屋



発行

下田メディカルセンター

〒415-0026 静岡県下田市6丁目4-10

TEL.0558-25-2525 FAX.0558-25-5050

http://www.s-m-a.or.jp/shimoda/

発行責任者 地域医療連携室長 上原 勉

アクセス 伊豆急下田駅から徒歩10分圏。路線バスのバス停目の前にあり、電車やバスでスムーズに来院いただけます。また、敷地内に300台収容の駐車場を用意しております。



SHIZUOKA MEDICAL ALLIANCE

医療法人社団 静岡メディカルアライアンス 運営施設

みなとクリニック(外来)

〒415-0152 静岡県賀茂郡南伊豆町湊674

TEL.0558-62-0005

しらはまクリニック(外来)

〒415-0012 静岡県下田市白浜1528-2

TEL.0558-27-3700

なぎさ園(介護老人保健施設)

〒415-0152 静岡県賀茂郡南伊豆町湊674

TEL.0558-62-6800